

平成28年度 事業計画書

平成28年度 事業計画総括表

◎公益事業

(単位:円)

番号	事業名	事業内容	拠出区分	金額
1	創業促進・支援事業 (インキュベーションオフィス運営事業)	産業及び商店等の空洞化が進む現在、創業支援を主目的に東武ビルを活用、桐生市インキュベーションオフィスを中心として活用、企業誘致や入居企業の円滑な成長・発展が図れるよう支援を行い、結果、桐生市へ還元されることを目指す。オフィスには、インキュベーションマネージャー(IM)を派遣し、企業経営の様々な支援を行い、また、入居者間の連携や情報交換が円滑に行われるよう交流の場の創出に努める。 なお、桐生市本町6丁目団地のインキュベーションオフィスについては一時休止するものの、引き続き管理を行う。	総事業費 桐生市補助金 参加者負担金	11,840,600 5,517,000 6,323,600
2	桐生テキスタイルプロモーションショー 開催事業	繊維関連産業が集積する桐生地域において、旧より繊維産業は文化及び経済の中心だが、昨今の流通(問屋機能の希薄化等)等の問題により、マーケティング等のノウハウが未成熟な中小企業で構成される域内繊維産業は依然として厳しい状況となっている。 そこで、継続的に専門家を招聘の上、域内の中枢となる企業を一堂に会し、ものづくりから販路開拓まで幅広く支援に努める。ものづくり支援では、トレンドを先取りし、産地桐生の利点を活かしたコンセプトテーマを設定の上、日々移行行く消費者ニーズに対応すべく、情報の収集から分析を行い、各社へ助言・提案・指導を行う。 また、新規顧客の獲得及び既存の顧客との継続的な取引のために、首都圏にて展示商談会を行う。展示会では、年間を通して取り組んだ成果を発表、産地全体として国内外へ発信し続けることにより桐生としてのブランド力の向上を目指す。	総事業費 桐生市補助金 群馬県補助金 参加者負担金	12,895,000 7,295,000 3,300,000 2,300,000
3	人材育成等支援事業		総事業費 桐生市補助金 参加者負担金	1,780,000 1,130,000 650,000
	①桐生繊維大学の開校	繊維の幅広い知識を習得し、産地桐生の総合力を存分に活かすことのできる人材の育成を目的とする。また、同研修会により、同業異業種間の交流促進等、域内繊維産業の活性化を目的に、産地全体の底上げを目指す。		
	②品質管理研修教室	QCD(品質・コスト・納期)バランス等の論理にはじまり、品質管理の考え方を習得。また、具体的な事例を用い「QC7つ道具」等の手法を実践にて使えるよう工夫した講義を開講、中小企業で最も必要不可欠な人材の育成に努める。		
	③管理者・リーダー育成事業	中小企業にとっての管理者の育成は最重要であることから、多面的に組織を見つめる力を養ってもらい、結果、様々な問題に対する発見能力、対応能力を学ぶことにより、組織形成に必要な力を身につけていただく。		

4	情報収集提供事業		総事業費	868,000
			桐生市補助金	808,000
			参加者負担金	60,000
	①トレンドフォーラムの開催	繊維産業を対象に、域内企業単独では入手困難なトレンド情報を、専門家Iを招き解説いただくことで、産地として優位を保つことを目指す。		
	②センター情報の提供(web等)及び織物産業資料保存と情報提供	WEB上のコンテンツ拡充を行い、広くセンター及び地域情報を発信する。また、収集している織物資料(世界の染織資料、桐生産地織物産業資料等)の害虫駆除等、適切な保管を行う。		
	③世界の民族衣裳展の開催	域内繊維関連企業および一般市民を主な対象に、センターが収蔵管理する「世界の民族衣裳」をテーマを定め公開。デザインソースとして活用するなど、各企業の提案力の増進を目指す。		
5	「じばさん教室」開催事業	桐生地域産業の機械金属関連業界、繊維業界等の社員を対象に自主的な発想を尊重しながら専門的かつ高度な知識を習得するための研修会を開催し、個々企業並びに地域全体の活性化を図る。	総事業費 参加者負担金	300,000 300,000
6	産学官連携推進事業	桐生市が中心となって進める「まちの中に大学があり、大学の中にまちがある」推進協議会の活動を全面的に支援すべく、産学官連携推進に関わる使用目的について当施設の無償貸与を行う。また、当法人の根津参与により企業、支援機関、大学の関係者を紹介、マッチングするなどのコーディネート業務を行い、産学官連携推進に資する。	総事業費	0
7	地域産品展示販売事業	「展示即売コーナー」を開設して地域産品を一堂に集め展示販売を行い、当地域住民の利便性向上に資する。また、事業目的を達成すべく不定期にて販売イベントを開催し、地域経済の基盤強化および地域住民の福利増進を目指す。	総事業費 商品売上	24,500,000 24,500,000
7事業 52,183,600 円			桐生市補助金 群馬県補助金 参加者負担金 商品売上	14,750,000 円 3,300,000 円 9,633,600 円 24,500,000 円

◎収益事業

番号	事業名	事業内容	収入内訳	金額
1	食堂・喫茶委託事業	当センター2階にて、飲食や休憩ができるよう食堂および喫茶店を開設。その運営を専門業者へ委託し、来館者の利便性向上を図る。	事業収入 委託手数料	800,000
2	施設利用促進事業	センター施設を有効活用すべく地域内企業等へ有償貸出しを行い、地域住民の福利増進を目指す。	事業収入 総売上	6,300,000
3	桐生市繊維振興協会事務業務受託事業 (事務局業務手数料)	桐生市内15繊維団体の連合組織「桐生市繊維振興協会」事務局業務を受託し、繊維業界の振興発展に寄与する。	運営経費は協会 において支出 負担金収入	350,000
3事業 7,450,000 円		総収入		7,450,000 円

創業促進・支援事業

(インキュベーションオフィス運営事業)

1. 事業目的

創業者や新技術・新商品開発、新分野進出などの経営革新を目指す中小企業に対する初期段階の支援として、桐生市インキュベーションオフィスの管理運営を行い入居企業者を中心とする起業家等に対し、円滑な創業や成長・発展が図れるよう支援を行う。

2. 実施内容

桐生市インキュベーションオフィスの管理運営を行う。

また、入居者に対して、産学官連携による経営技術相談などのソフト支援もを行い、起業や創業に伴う円滑な成長・発展を促進するほか、域内中小企業に対しても支援を行う。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日（予定）

5. 収支予算書

裏面のとおり

創業促進・支援事業 予算書
(インキュベーションオフィス運営事業)

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	5, 5 1 7, 0 0 0	
負担金	6, 3 2 3, 6 0 0	事業参加者（入居者）負担金他
合 計	1 1, 8 4 0, 6 0 0	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
管理運営費	7, 9 5 8, 7 0 0	(1)施設内清掃管理委託料 660,960 (2)施設内警備委託料 758,160 (3)研修室管理委託料 1,298,600 (4)自動扉保守点検委託料 129,600 (5)修繕費 220,000 (6)施設整備費 610,000 (7)光熱水費 3,050,000 (8)消耗品費 210,000 (9)印刷製本費 20,000 (10)駐車場賃借料 772,000 (11)通信運搬費 108,000 (12)連携会議参加費 15,000 (13)その他（ワトサービス他） 106,380
謝 金	3 2 4, 0 0 0	講師謝金等
委託費	2, 5 9 3, 0 0 0	企業支援コーディネーター業務委託費
福利厚生費	6, 9 0 0	
臨時雇用費	9 5 8, 0 0 0	オフィス受付事務等
合 計	1 1, 8 4 0, 6 0 0	

桐生テキスタイルプロモーションショー開催事業

1. 事業目的

域内繊維製品の販路開拓を目的に、具体的には、テキスタイル素材及び新商品開発のためのデザイナー、流通関係者、同業異業種の人材による指導を仰ぎ、販路開拓及び製品開発等の個別の企業ミーティングを行い、桐生産地繊維関連業界の総合的な技術・開発力を展示会において発表する。

なお、上記内容を実施することにより、顧客の拡大と安定化を図る。

2. 実施内容

専門家に総合指導を依頼し、販路開拓に伴う総合的な指導を仰ぐほか、イベント等の取り組みについても産地の活性化を促す方法で展開する。

なお、具体的な事業計画については、実行委員会を組織して策定する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施委員会

桐生テキスタイルプロモーションショー委員会（仮称）

5. 後援並びに協賛（予定）

後援 群馬県、桐生市

協賛 桐生市繊維振興協会、桐生織物協同組合、桐生商工会議所

6. 実施期間

平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日（予定）

7. 収支予算書

裏面のとおり

桐生テキスタイルプロモーションショー開催事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	7, 295, 000	
群馬県補助金	3, 300, 000	
負担金	2, 300, 000	事業参加者負担金等
合 計	12, 895, 000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
委託費	3, 350, 000	業務委託費
旅費交通費	215, 000	展示会出張旅費等
会場借料	2, 700, 000	会場借料
会場整備費	3, 682, 000	会場施工等
印刷製本費	949, 000	案内状、出展者リスト製作費等
広告宣伝費	900, 000	新聞広告掲載料等
食糧費	180, 000	展示会時飲物代（来場者用）
通信運搬費	619, 000	案内状、展示品・展示機材輸送費等
会議費	50, 000	実行委員会等
消耗品費	150, 000	事務用品等
臨時雇用費	100, 000	受付アルバイト
合 計	12, 895, 000	

人材育成等支援事業

1. 事業目的

桐生地域の中小企業を対象に、各種専門教育研修を開催し、基礎的資質の向上から専門分野等に至る幅広い知識を習得し、個々の企業活性化並びに地域全体の活性化を図る。

2. 実施内容

企業及び関連団体の要請に応え、専門機関の協力を得て次の研修会を開催する。

- (1) 桐生繊維大学
- (2) 品質管理研修
- (3) 管理者・リーダー育成研修

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日（予定）

5. 収支予算書

裏面のとおり

人材育成等支援事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	1, 1 3 0, 0 0 0	
負担金	6 5 0, 0 0 0	研修参加者負担金等
合 計	1, 7 8 0, 0 0 0	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
旅費交通費	1 3 5, 0 0 0	講師旅費、職員旅費等
謝 金	1, 2 2 9, 0 0 0	講師謝金
会議費	1 5 0, 0 0 0	検討委員会、交流会等
印刷製本費	6 0, 0 0 0	各種研修テキスト製作費等
通信運搬費	1 0 0, 0 0 0	案内状送料等
消耗品費	1 0 0, 0 0 0	事務用品等
会場借料	6, 0 0 0	会場借料
合 計	1, 7 8 0, 0 0 0	

情報収集提供事業

1. 事業目的

桐生地域の中小企業に対して、必要な情報を必要な時に必要な量の情報を提供し、企業経営の中で戦略的に活用いただく。

また、新商品開発の情報化戦略に対応すべく、情報の収集・提供を行い、個々の企業の活性化並びに地域経済の活性化を図る。

2. 実施内容

企業及び関連団体の要請に応え、専門機関の協力を得て各種情報の収集を行う。

(1) トレンドフォーラムの開催

新商品開発のため、2017 春夏／秋冬シーズンの海外情報を収集し、専門家によるセミナーの開催を行う。

(2) 世界の民族衣装展の開催

桐生市染織資料を活用して、世界の民族衣装展と題し、テーマを定め展示公開することによるデザインソースの提供を行う。

(3) 桐生市染織資料等の保管

織物資料等の保管にあたり、害虫駆除（市販の燻蒸剤使用）を実施するなど、資料の常態化に努める。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日（予定）

5. 収支予算書

裏面のとおり

情報収集提供事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	808,000	
負担金	60,000	研修参加者負担金等
合 計	868,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
謝 金	258,000	業務委託費
旅費交通費	10,000	講師旅費等
通信運搬費	20,000	資料送料等
消耗品費	64,000	事務用品等
プロバイダー料	249,000	インターネットプロバイダー契約料
回線使用料	60,000	インターネット回線使用料
防虫費	117,000	害虫駆除に伴う、燻蒸剤購入費
展示機材調整費	80,000	常設展示場機材修繕費
会議費	10,000	講師等打合せ会議
合 計	868,000	

「じばさん教室」開催事業

1. 事業目的

桐生地域の地場産業である機械金属業界、繊維関連業界等の社員を対象に、各種専門教育研修を開催し、基礎的資質の向上からマーケティング等至る幅広い知識を習得し、個々企業の活性化並びに地域全体の活性化を図る。

2. 実施内容

企業及び関連団体の要請に応え、専門機関の協力を得て、研修会等のセミナーを開催する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日（予定）

5. 収支予算書

裏面のとおり

「じばさん教室」開催事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
参加者負担金	300,000	
合 計	300,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
謝 金	150,000	講師謝金
旅費交通費	50,000	講師旅費等
印刷製本費	40,000	案内状等
通信運搬費	40,000	資料等送料
会議費	10,000	打合せ会議等
消耗品費	10,000	事務用品等
合 計	300,000	

産学官連携推進事業

1. 事業目的

群馬大学理工学部、北関東産官学研究会、桐生市、その他関連団体などが行う産学官連携推進の取り組みに対して当施設の無償貸与を行い、また、産学官連携推進に関わるコーディネートを併せて行うことで産学官連携を推進し、当法人の目的である「地域経済の基盤強化」を実現すべく、地域産業の活性化や新産業の創出を目指す。

2. 実施内容

桐生市が中心となって進める「まちの中に大学があり、大学の中にまちがある」推進協議会の活動を全面的に支援すべく、産学官連携推進に関わる使用目的について当施設の無償貸与を行う。

また、当法人の根津参与により企業、支援機関、大学の関係者を紹介、マッチングするなどのコーディネート業務を行い、産学官連携推進に資する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日（予定）

5. 収支予算書

裏面のとおり

産学官連携推進事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	2,600,000	(管理運営費補助金より支出)
合 計	2,600,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
人件費	2,600,000	産学官連携推進コーディネート 業務に関わる人件費
合 計	2,600,000	

地域産品展示販売事業

1. 事業目的

桐生地域産品のアンテナショップとして当センター1階にて「展示販売コーナー」を開設し、地域産品の普及PRを行い、産業の活性化を図る。

2. 実施内容

当センター1階にて、優れた地域産品を一堂に集めた「展示販売コーナー」を開設し、広く内外の方々に対して地域産品の普及PR活動を行う。また、販売業務を通じた消費者ニーズの把握および出店業者へのフィードバックなどマーケティング活動を行うほか、事業目的を達成すべく、「地元での販売イベントの開催」や、「地域外での販促イベントへの参加」など併せて実施し、地域産業の振興発展に資する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 協力団体

桐生広域物産振興協会

5. 実施期間

平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 3月31日（予定）

6. 収支予算書

裏面のとおり

地域産品展示販売事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
事業収入	24,500,000	(販売売上)
合 計	24,500,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
仕入費用	19,355,000	商品仕入費用
人件費	3,927,000	販売スタッフ雇用費、法定福利費、厚生費
委託費	225,000	レジスター保守等
賃借料	370,000	レジスター、冷蔵ケース リース費等
臨時雇用費	30,000	販売イベント時 臨時雇用費等
謝金	30,000	販売イベント時 謝金等
旅費交通費	56,000	販売イベント時 旅費交通費等
会議費	25,000	打合せ会議費等
通信運搬費	195,000	資料送料等
消耗品費	140,000	事務用品等
修繕費	10,000	販売コーナー什器等 修繕費
手数料	6,000	各種手数料等
負担金	12,000	各種負担金等
広告宣伝費	32,000	新聞等 広告宣伝費
印刷製本費	56,000	PR資料等 印刷製本費
雑支出	31,000	各種雑支出等
合 計	24,500,000	

食堂・喫茶委託事業

1. 事業目的

センター来館者の利便性向上を目的に、食堂・喫茶委託事業を行う。

2. 実施内容

当センター2階にて、飲食や休憩ができるよう食堂および喫茶店を開設。その運営を専門業者へ委託し、来館者の利便性向上を図る。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 受託業者

株式会社市民文化会館食堂（そば・うどん桐生亭）

5. 実施期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日（予定）

6. 収支予算書

裏面のとおり

食堂・喫茶委託事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
事業収入	800,000	(受託業者からの管理料収入)
合 計	800,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
雑費	10,000	
(管理運営費への充当)	790,000	法人会計管理費の配賦による収益事業 会計負担分
合 計	800,000	

施設利用促進事業

1. 事業目的

センター施設を有効活用すべく、企業や団体などに対してセンター施設（ホール、会議室など）の有償貸出を行い、地域住民の福利増進等を目差す。

2. 実施内容

大ホールや会議室など、センター施設の有償貸出を行い、施設の有効活用や来館者増加による収益の向上、地域住民の福利増進等を図る。また、経費・設備面などの理由から自社にて展示会や会議等を行うことが難しい地域内企業等に対して低廉な使用料にて貸出を行い、地域産業の振興発展に資する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日（予定）

5. 収支予算書

裏面のとおり

施設利用促進事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
事業収入	6,300,000	(施設使用 売上)
合 計	6,300,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
賃借料	43,000	テーブルクロス リース料等
広告宣伝費	130,000	貸し会場案内サイト利用料
通信運搬費	2,000	チラシ発送料等
消耗品費	4,000	事務用品等

(管理運営費への充当)	6,121,000	法人会計管理費の配賦による収益事業 会計負担分
-------------	-----------	----------------------------

合 計	6,300,000	
-----	-----------	--

桐生市繊維振興協会事務業務 受託事業

1. 事業目的

桐生市繊維振興協会との連携強化を図るとともに、域内繊維業界の振興発展に寄与する。

2. 実施内容

桐生市内15繊維団体の連合組織である「桐生市繊維振興協会」の事務局業務を受託する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日（予定）

5. 収支予算書

桐生市繊維振興協会事務業務 受託事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
事業収入	350,000	
合 計	350,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
(管理運営費への充当)	350,000	法人会計管理費の配賦による収益事業 会計負担分
合 計	350,000	